

令和6年度札幌商工会議所との連携強化事業について

1 目的

高校生の職業観の醸成や将来の職業観を醸成させ、職業準備性を高めるため他機関連携を活用し、本校の指導方針に則したより質の高い職業指導を行う。

(1)進路指導が本格化する準備として生徒の興味関心のある企業から講話を実施する。

(2)企業疑似体験を通じて、職業観の醸成と生徒自身の将来働く姿をイメージする。

(3)採用担当者に模擬面接指導をしてもらい、自己理解を促し、自分の強みを知る。

(4)次年度へ向けて少人数の就職指導(インターンシップ)の効果的な活用のしかたを模索する。

2 対象生徒 3年電子機械科・電気科 計 12名

3 担 当 商工会議所、参加企業

4 実施内容



実施日程／場所	実施プログラム	学習内容
6月5日(水) LHR	企業講話 ① 札幌トヨペット(株) ② 日鉄テックスエンジ(株) 室蘭支店	企業講話を聴講する。 ① 今後の業界の展望 ② AI など機械化によるメリット、デメリット、職業体系の変化について ③ どのような人材を求められるのか
7月17日(水) LHR	出張型職場体験 ① 石上車輛(株)	生徒の希望する企業を職場体験する。
10月30日(水) LHR	模擬面接 ①(株)三ツ輪商会 ②(株)トヨタレンタリース新札幌 ③幸和塗装	生徒は企業採用担当者に模擬面接を受ける。 模擬面接前に略式履歴書を作成、担任はマナー学習を行う。
12月4日(水) LHR	企業講話② ① 北斗重工(株) ② 橋本電気工事(株)	企業講話を聴講する。

○実施プログラムごとに意見や感想を Google フォームにて集約する。

